

平成29年8月24日

国土交通省九州地方整備局長 増田博行 様
国土交通省立野ダム工事事務所長 鵜木和博 様
国土交通省熊本河川国道事務所長 森田康夫 様

熊本市湖東2-11-15 緒方紀郎
電話090-5730-6763

明午橋から長六橋の白川右岸の堤防にだけ、なぜ鋼矢板が打ち込まれているのか、回答をお願いします

7月29日、国土交通省主催の「白川復旧・復興対策現地見学会」に参加しました。「緑の区間」での説明に対し、「明午橋から長六橋の白川右岸の堤防にだけ、なぜ川床の深さからパラペットの天端まで鋼矢板が打ち込まれているのか」との質問をしました。説明した国交省の担当者は「今は答えられない。後日、個別に回答する」旨の発言がありましたが、現在に至るまで何の回答も届いておりません。

第2回「現地見学会」が開催される8月26日までの回答を求めます。回答できない場合は、理由を述べてください。その際、「都合により」等の、その場しのぎとしか考えられない回答をしないようお願い致します。

以上